

3 安心だね！と言えるまち【建設・防災】

防災施設費	新消防庁舎建設等分担金、積載車・消火栓の更新に関する費用	2億 271万円
除雪対策事業	町道等の除雪や防雪柵設置・撤去などに関する費用	1億7,954万円
町営バス事業	デマンドバス運営・運行に関する費用	2,304万円
交通安全対策費	交通安全意識を普及し交通マナーを高め、交通事故の防止に関する費用	205万円

4 豊かだね！と言えるまち【産業・経済】

ふるさとものがみ応援寄付金事業	ふるさと納税のPR、返礼品送付等に関する費用	3億円
農地多面的機能支払事業	農業の多面的機能維持・発揮のための活動を支援	9,980万円
6次産業活性化施設運営費	みつざわ未来創造館らいずの運営・管理の費用	1,804万円
ものがみ人材育成支援事業	個人のスキルアップを支援し、雇用の促進、企業等の人材育成に関する費用	90万円

5 美しいね！と言えるまち【環境・エネルギー】

清掃費	ごみの収集・処理、し尿処理、狂犬病予防等に関する費用	2億2,886万円
ウエルネス木質バイオマスエネルギー事業	ウエルネスプラザ全体の冷暖房、給湯を担う地域熱供給システムに関する費用	4,447万円
林業振興費	林業振興・林道の維持管理に関する費用	544万円
ゼロカーボンシティ推進事業	2050年までに二酸化炭素の排出実質ゼロの実現に向けた取り組みに関する費用	211万円

6 住みやすいね！と言えるまち【定住・協働】

UJIターン促進事業	関係人口創出や移住政策に関する費用	1,099万円
情報無線事業	防災行政無線や防災アプリに関する費用	696万円
空き家関連事業	空き家の利活用・除却に関する費用	504万円
集落自治活性化応援交付金事業	自治組織の活性化や地域力向上に向けた支援	456万円

令和6年度の町政運営

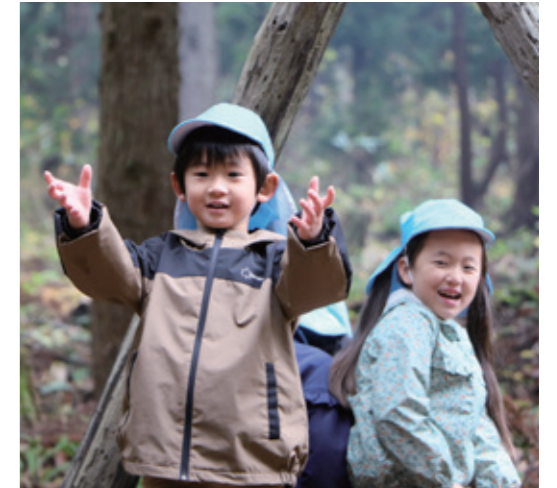
自律と協働 笑顔がつなぐ
次代に誇れるまちづくりの推進

令和6年度は「改革」の年

社会全体の課題となっている人口減少と少子高齢化、そして生産年齢人口の減少が急速に進行する中、町においても今後の縮小社会への対応・対策が迫られております。中でも喫緊の課題は「町行財政の健全化」です。

人口減少に伴う税収の減、多様化する行政サービスの対応、公共施設等の維持管理費の増大等による財政基盤の硬直化・脆弱化に歯止めをかけるために、行財政改革を進めていきます。

また、令和6年度は町制施行70周年の記念すべき年です。行財政改革と並行して、将来に向けて持続可能な明るい希望と可能性を実感できるまちづくりを目指していきます。こうした意味においても、令和6年度はまさしく「改革」の年です。町が直面する政策課題の解決に向けて、時代の変化や町民のニーズに即した最小の経費で、最大の効果を生む戦略的な事業を展開し、自然や文化、人、産業といった魅力を最大限に活かしながら、町民が安心して豊に生き続けられるまちをめざして町政運営を行なってまいります。



1 楽しいね！と言えるまち【子育て・教育・文化】

小中学校運営・教育振興費	小中学校の維持管理、スクールバス運行、教育等に関する費用	1億8,348万円
西公園施設運営事業	体育施設及びりんどうの管理運営に関する費用	5,488万円
放課後児童クラブ 放課後子ども教室事業	放課後・土曜日等に子供が健やかに過ごせる居場所づくり・自然体験等の費用	3,045万円
文化財保護事業	文化財の恒久的な保護、地域の生活文化や伝統芸能の継承・保存振興	1,500万円

2 幸せだね！と言えるまち【保健・福祉・医療】

最上病院事業	最上病院の運営にかかる費用	12億7,333万円
福祉医療給付事業	ひとり親世帯や重度心身障がい者に対する医療給付	2,635万円
健康診断事業	各種健康診断の実施し、生活習慣病等の早期発見に要する費用	1,352万円
軽度生活支援事業	買い物、洗濯、掃除等の軽易な日常生活の援助、除雪に関する支援	222万円